

支援プログラム

事業所名 がまごおり・ふれあいの場

作成日： 令和 6年 12月 30日

<p>法人理念</p>	<p>『確かな未来への道しるべ』</p> <p> 全面受容 : その子らしさを大切に 共 感 : お子さんの気持ちによりそって 構 造 化 : わかりやすく 刺激の統制 : 工夫して 連 携 : 必要な人たちと手を取りあって </p> <p>→相互変容 : お互いに（お子さんもご家族も支援者も）成長していきます</p> 		
<p>支援方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2才くらいから就学前までの発達に遅れや気がかりなところのあるお子さんが、ご家族の方と一緒に通います。5～10組の親子が、グループ活動を通して、トイレや食事などの生活習慣を身につけ、ちょっとした工夫でうまくいく子育てについて学びます。 ・ 同じような悩みを持つ保護者の仲間ができます。 ・ 言語訓練のような専門的な相談や個別訓練も行っています。 		
<p>営業時間 サービス提供時間</p>	<p>営業時間 月～金曜日 8:30～17:15 土曜日 9:00～14:00 (第2・第3の月2回)</p> <p>サービス提供時間 月～金曜日 9:00～15:00 土曜日 9:00～13:00</p>	<p>送迎実施の有無</p>	<p>なし あり (必要な方のみ)</p>

		支援内容
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・健康観察：来所時及び必要に応じて検温。目視等で随時健康状態を確認します。 ・身体測定：毎月、成長を記録します。 ・生活チェック表を記入して食事・排泄・着脱等の現状を確認し、お子さんの能力や成長に応じて目標を立て、必要な支援を行います。
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活や学習にのぞめる体づくり：朝の会、机上課題（くまおチャレンジ）、言語訓練など ・感覚調整や運動の能力の向上：体操、サーキット、水遊び、手遊び、ふれあい遊びなど
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・わかること、できることを増やす活動：課題（くまおチャレンジ）、言語訓練、集団あそび、手先を使う遊び、体を使う遊び、季節の行事 ・遊びや活動を通して集団生活のルールを学びます。
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・まずは聞き取りと様子を観察して、要求・拒否などの現在行っているコミュニケーション方法（ことば、仕草、ジェスチャーなど）の確認をします。 ・遊びやかかわりなどのやりとりを通して、その時の状況や気持ちにあっているコミュニケーション方法を代弁したり、ジェスチャーと一緒にしたりして教えます。 ・月1回程度、個別の言語訓練を実施します。
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びや活動を通して、集団生活のルールや人とのやりとりを学びます。 ・まずは大人との信頼関係を育てます。 ・一緒に遊んで楽しいという体験をつみます。
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・個別相談（定期的、随時） ・しゃべろまい ・ペアレント・トレーニング ・勉強会など
移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・進路先や移行先を考える時、お子さんの成長や特性を確認しながら、保護者の方に情報提供を行い一緒に考えます。 ・保護者の方の了承を得て、移行先への情報提供を行います。
地域支援 地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・保育園や幼稚園、他の児童発達支援事業所等、併用事業所との連携をとり、お子さんの支援方法についてなど情報を共有したり、相談援助を行います。 ・相談支援専門員と連携をとり、情報を共有します。
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・誕生会 ・各種行事（七夕会、運動会、クリスマス会、豆まき会、ひなまつり会、修了式など）
職員研修		<ul style="list-style-type: none"> ・法人内研修（虐待防止研修、感染症対策講座、テーマ別研修、ティーチャーズ・トレーニング研修など） ・スペシャルラーニングを用いたオンライン研修